

## 話 題

### ビタミンW

高橋理枝

シリアには、聞き覚えのないビタミンがある。「ビタミンW」(アラビア語では「ビタミン・ワーウ」と発音する)というのがそれだ。このビタミンの効果は絶大で、日常生活をスムーズに送るためにはシリアでは欠かせない要素となっている。このビタミンを生まれつき多く持っている人は非常にラッキーだ。後天的に自分の努力や運でこれを得ることは、もちろん不可能ではないが、そう容易なことではない。

どんな時に効き目があるかというと、例えば役所での手続きの際、「ビタミンW」を持っていると、先着者が何人いようとお構いなしにあっという間に手続きが終わる。場合によっては無理難題を通すこともできる。他方、「ビタミンW」がない場合は、なんだかんだと書類にけちをつけられ、何度も出直させられ散々待たされ、いつになったら手続きを完了させて用事を済ませることができるかわからない、ということになる。また特に就職の際にはこのビタミンがないと、職を見つけるのが相当難しいとシリアでは言われている。最近急成長しつつある民間大手企業の中には、CV(履歴書)の提出と面談を通して採用を決めるところもあるが、公的・民間を問わず多くの事業所では、なんといっても「ビタミンW」を持っている人から採用される。

もうお気づきかと思うが、「ビタミンW」は日本で言うところの「コネ」である。アラビア語では「仲介」のことを「ワースィタwāṣīṭa」と言う。この頭文字Wをとって巷では「ビタミンW」と呼ばれている。コネのまったく効かない社会はないと思うが、シリアでは、電話線を引いたり、電気の配電盤の故障を直してもらったり、運転免許証を発行してもらったりするためにも「ビタミンW」が必要である。またこれを持っていると、兵役免除の手続きで義務づけられている献血を免れたりもできる。かくして人々は互いにこう尋ねるのである。「アングク・ビタミン・ワーウ?(あなたビタミンW持っている?)」

(たかはし りえ/研究企画部)